

木の名札

初めての集まりや、名前を覚えてほしい場合、
まず名札作りを行うといいでしょう。
ニックネームで呼び合えば、親しみがさらに増します。



ねらいとして考えられるもの

- ① 想像力・表現力を高める
- ② 集団での名栗滞在をより良くするために名栗オリジナルの名札作りで親睦を図る。

可能な活動場所

ピロティ・車庫・中庭・プレイホール・集会室

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
	3歳以上	通年	10～150人*1	1時間	100円

団体が準備するもの

なし

げんきプラザが準備するもの

木片・カラーペン・紙やすり・安全ピン付きクリップ・ボンド

実施要領

導入

- ① 木の形や手触りを楽しみながら作る。
- ② 集団での名栗滞在をよりよくする。

準備（1作業台 2～3人程度）

- ① 作業台を準備する。

各自に木片・紙やすり・安全ピン付きクリップを配布する。カラーペンは各グループで使えるように置く。

実施

- ① 木片の片面を紙やすりを使って色が付きやすくなるように表面がつるつるになるまでみがく。
- ② つるつるになったら名前やニックネーム、好きな絵などをカラーペンで描く。
- ③ 描き終わったら、裏面の中央部分に安全ピン付きクリップをボンドで固定する。
※乾くまで5～10分程度放置しておく

片付け

- ① 道具類は所定の場所に戻す。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻す。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃き掃除する。ゴミは掃除用具入れ脇のペール缶へ。

まとめ

- ・作品披露。
- ・ふりかえり

留意点

- ・ボンドで固定されるまで5～10分程度掛るので、なるべく触らずに置いておく。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・出来上がった名札を付けて、作品を披露しながら自己紹介をする。
- ・世界にひとつだけの名札を大切にしよう伝える。

*1 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。